

『狛江映画人の会』第二回講演会

渡邊邦男監督と ニッポンの喜劇人



渡邊邦男の映画を入りに、昭和ニッポンのスクリーンを
沸かせた『喜劇人』の系譜をたどる一時間半です。

狛江市には旧日活撮影所、東宝撮影所があったことから、多くの映画関係者が暮らしていました。このたびその歴史遺産を発掘し、育てていくために「狛江映画人の会」を発足。第二回の今回は、渡邊邦男監督が手がけた「日本の喜劇人」とのコラディーションをテーマに、エノケン、ロッパ、エンタツ・アチャコたち戦前の喜劇人から、戦後の娯楽映画でのコメディアンたちの魅力を、豊富な資料とともに縦横無尽に語ります。監督家所蔵の貴重な資料も特別展示します。どうぞご参加ください。

日時 令和8年 **10月18日(日)**
9時30分 受付 10時～11時30分

会場 **狛江エコルマホール 6階 多目的ホール**
狛江市元和泉1-2-1 (小田急線狛江駅北口から徒歩1分)

会費 **1,000円**

展示 ポスター、シナリオ、スクラップブックなど
(故・渡邊邦男監督家所蔵 初公開)

講演：**佐藤利明**

(娯楽映画研究家・オトナの歌謡曲プロデューサー)

主催 狛江映画人の会 共催 狛江市

問合せ先 石井功

☎ 090-8173-9171

✉ ishii@ever.ocn.ne.jp

